

マタ 16 章 20 節 そのときイエスは弟子たちに、ご自分がキリストであることをだれにも言ってはならない、と命じられた。

イエス様がピリポ・カイサリアで、人々がご自分のことをだれだと言っているかと弟子に尋ねられました。ところで、ほとんど間違った返事をしました。イエス様が3年間、語られたみことばを理解できなかったのです。ここで Remnant が見なければならぬことがあります。

1 目、悔い改め運動とキリストです。すべての人が神様を離れて原罪と肉の罪の中に陥っています。ここで最も重要なことは、イエスがキリストであるということと、その方が私たちの救い主であり、主であることです。2 目、神秘運動とキリストです。神様の力は私たちの知識では理解できません。ところが、神秘の力だけを強調してはいけません。Remnant は、みことばが宣言される礼拝に成功しましょう。みことばによって生かされる力を受けます。

3 目、博愛主義とキリストです。人を愛する運動である博愛主義がキリストより先にはいけません。「あなたは生ける神の子キリストです」この信仰告白の上に私、出会い、家庭、職業、現場があります。4 目、律法主義とキリストです。律法は私が神様を離れた罪人であることを分かせて、福音を悟らせる神様のみことばです。律法の中で正確な福音の契約を握れば良いのです。

神様、すべての優先順位で、いちばん初めがキリストになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

マタ 7 章 1-9 節、ヨハ 2 章 12~25 節、使 2 章 1~47 節 そして、毎日心一つにして宮に集まり、家々でパンを裂き、喜びと真心をもって食事もともにし神を賛美し、民全体から好意を持たれていた。主は毎日、救われる人々を加えて一つにしてください。(使 2:46-47)

伝道、宣教で、最も大きなことは神殿運動です。どんな神殿があるかによって、地域の文化が変わります。Remnant が参考にする三つのことがあります。

1 目、幕屋です。イスラエルの民が血のいけにえを回復した日にエジプトから解放されました。荒野の道を歩むとき、すべての民の天幕の門は幕屋に向かいました。幕屋のすべてのものはキリストを現わすものです。すべての信徒の祈りは、教会に向かうのです。Remnant はキリストによって幸せで、力を受ける祈りの生活を回復しましょう。2 目、神殿です。神殿は世界のやぐらです。神殿は、全世界の多くの偶像神殿から出る霊的問題と暗闇を止めます。神殿がなくなる理由は、神様が最も必要とされる福音の内容がなくなったためです。Remnant は、神様が必ず必要とされる教会が何かを見つけて契約を握りましょう。3 目、世界教会です。救われた神の子どもが教会です。Remnant の現場と教会堂も教会です。礼拝を通して神様がくださったみことばを握って毎日祈りましょう。また、集中して癒やされる金土日時代と三つの庭を開きましょう。

Remnant は、正しい福音を伝える神殿が建つように祈りましょう。

神様、正しい福音を回復した神殿が所々に建ちますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

15
(水)

教会の中のポジション、教会の外のポジション、
伝道・宣教現場のポジション

使 1:1-8、3:1-12、27:24 すると、ペテロは言った。「金銀は私にはない。しかし、私にあるものをあげよう。ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」(3:6)

今、全世界で多くの方が死んでいっています。ところが、教会がイエスがキリストという事実を伝える伝道には関心がありません。ポジション争いだけをしています。ここで Remnant が確認することは何でしょうか。

1つ目、教会の中の現場を知りましょう。Remnant は、油注がれた王、預言者、祭司の大使です。いまは、現場でタラップ、チームの働き、ミッションホーム、専門教会、地教会の答えを味わうことができます。すると、現場で必ず弟子が起きます。2つ目、教会の外の現場を知りましょう。私たちの現場には必ず癒やされる人々がいます。そこが絶対旅程の現場です。神様が働かれるしかありません。Remnant は、イエス・キリストの御名によって暗闇を打ち砕き、現場の人々を癒やすのです。また、時代と世界を生かす Remnant が集まっている所を逃さないようにしましょう。3つ目、伝道、宣教現場を知りましょう。神様の絶対目標は全世界237か国と5千種族に福音の記念碑を建てることです。

長い間忘れられることがない福音の記念碑を建ててののです。このことを置いて私が一生することは何かを神様に質問しましょう。

神様、絶対ミッションを握って、絶対旅程を進み、神様が願われる絶対目標に向かって行きますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

16
(木)

一人で残ったヤコブ

創 32章 23~32節 ヤコブが一人だけ後に残ると、ある人が夜明けまで彼と格闘した。(24)

ヤコブは危機の前で一人で神様に祈る時間を持ちました。ヤコブが重要なことを悟って見つけた時刻表でした。このとき、ヤコブが握ったことは何だったのでしょうか。

1つ目、おじいさんアブラハムに与えられた根本的なミッションです。神様がアブラハムに与えられた契約には、契約的、根源的、代表的、記念碑的、不可抗力的な祝福が入っています。(創12章1~3節) 神様はヤコブの名前をイスラエルに変えてくださいました。この名前には全世界を生かす契約が入っています。2つ目、お父さんイサクに与えられた家系のミッションです。神様はアブラハムに敵の門を勝ち取ると言われました。イサクには死の代わりにキリストの契約をくださいました。この流れの中で神様はヤコブを初めから特別に選んで呼ばれました。3つ目、神様が私にくださったミッションです。ヤコブはヤボクの渡し場で神様が答えてくださる時まで祈りました。このとき、神様は主の使いを送ってヤコブを祝福して力を与えてくださいました。そして、イスラエルという名前を与えてくださいました。

Remnant が祈るとき、目に見えないように三位一体の神様が働いてくださいます。今日、神様が与えてくださった契約を握って一人で祈る時間を持ちましょう。

神様、根本のミッション、家系のミッション、私にくださったミッションを握って、祈りの中に入りますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

イザ 60 章 20～22 節 あなたの太陽はもう沈むことがなく、あなたの月は陰ることがない。主があなたの永遠の光となり、あなたの嘆き悲しむ日が終わるからである。(20)

Remnant は根源を生かす伝道弟子の答えを受けましょう。根源を生かすために Remnant が受ける答えがあります。

1 目、Remnant の根源が癒やされる必要があります。人間はだれもが原罪を持って生まれてきます。それゆえ、霊的状态が荒れ果てて、祈りと礼拝に集中できません。イエスは「あなたの中にサタンが家を作っている」と言われました。さらにサタンが世を支配する者、世の神だと言われました。本人も知らずに暗闇の戦略に捕えられているのです。2 目、Remnant がサミットになるのは神様の計画です。聖書の Remnant が受けた答えとイエスが初代教会に与えられたやぐら、旅程、道しるべの答えを回復しましょう。パウロのように現場で本当のことを見て、完ぺきな聖霊の導きを受ければ良いのです。そして会堂とローマを見ましょう。これを見た人がサミットです。3 目、Remnant が挑戦すべき生活のルーティンがあります。朝には脳と霊、からだを生かす祈りをしましょう。昼には現場と人、ことを生かす祈りをしましょう。夜には深い祈りを通してみことばの答えを受けて、力を受けます。

今日から根源を生かす Remnant の答えを受けようように祈りましょう。

神様、私と教会、現場を生かす伝道弟子の答えを受けますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

イザ 60 章 20～22 節 最も小さい者も軍団となり、最も弱い者も強国となる。わたしは主。時が来れば、速やかにそれをする。(22)

Remnant は世界を癒やしましょう。これが神様が最も願われることです。癒やされればサミットになります。

1 目、教会がむだな言葉と必要ない律法で福音を邪魔しています。このような教会を癒やしてサミットにするのです。2 目、祈ることができない状態になっている Remnant を癒やして、サミットにするのです。3 目、多民族、特に傷と苦しみを隠している TCK を急いで癒やす必要があります。彼らはサタンの戦略に引っかかったまま宗教と文化に捕らわれています。4 目、牧会者と重職者を癒やして、サミットにするのです。それゆえ、237 か国、5 千種族で福音運動することができるように助けましょう。5 目、病気を癒やしましょう。脳、霊、からだを癒やすために呼吸、食べ物、運動、祈りを個人化させれば良いのです。6 目、暗闇のやぐらのゆえに霊的な病気になるのを癒やすのです。暗闇のやぐらを神様のやぐらに変えるように助けましょう。7 目、宣教現場を癒やしましょう。5 千種族は迷信、偶像、呪いにほとんどみな陥っています。ただ聖霊の答えを持っている TCK が、その人々を生かせるように助けることができます。

7 目の現場を正しく見て、祈りで準備して癒やす Remnant の答えを受けましょう。

神様、世界を癒やす Remnant の祈りが始まりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン